

## 第5回スマート議会の在り方検討プロジェクト会議 議事概要

日 時：令和3年8月10日（火）10：00～10：14

場 所：議事堂6階601特別委員会室（座長及び事務局）

座長以外の7委員は各会場からオンライン参加

出席者：スマート議会の在り方検討プロジェクト会議委員8名

資 料：第5回スマート議会の在り方検討プロジェクト会議事項書

資料1 現在配布している資料の主なもの

資料2 システムの導入状況について

委 員：ただいまから第5回スマート議会のあり方検討プロジェクト会議を開催する。本日は初めてWeb会議形式で実施する。予期せぬ不具合等が生じる場合も考えられるので、その際はお知らせ願う。また、発言時以外は、Zoomのマイクをミュートにさせていただくようお願いする。発言をされる場合は、カメラに向かって挙手をしていただきましたら、指名するのでお願いしたい。なお、会議は公開で開催されるのでご承知おき願う。まずタブレットへの資料送付について議題とする。前回の会議で、現在紙で配付されている資料のうち、今後タブレットへ送付するものなどについて、今後この会議で検討することとされた。そこで、配付されている資料等について整理したので、事務局に説明させる。

事務局：資料1について説明する。現在配付している資料の主なものを挙げたものである。まず1番目に、本会議関係として事前に配付するものは、会議の通知や議案、こちらは多い時には1000ページぐらいある場合もあるが、議案や予算に関する説明書、こちらも多いときは400ページぐらいに及ぶこともある。その他、予算に関する補助金等にかかる資料。歳入歳出決算に関する説明書などがある。当日議場で配付する資料としましては、すべてページ数としては少ないが、議事日程や提出議案件名一覧表、知事提案説明、議案付託表などがあり、一番下の質問等の映写資料、こちらは白黒でコピーをして配付している。次に委員会関係、予算決算常任委員会以外の委員会関係については、開催通知や委員会資料があり、こちらはボリュームが毎回異なっている。3番目の予算決算常任委員会については、開催通知や三重の財政、当初予算のポイント、主要事業等や三重県民力ビジョンなど、冊子類がたくさんある。4番目に全員協議会については、開催通知や資料、新型コロナウイルス感染症対策など、その時々によって違うが、資料があり、白黒で配付されていることが多い。他には、定期監査結果の報告書、経営方針、当初予算の調整方針な

どがあり、こちらも冊子類等、ボリュームが多いものもいくつかある。説明は以上となる。

委員：中身についての協議はまた次にするので、まずは、ただいま説明があったことについて確認をしたい点が何かあればどうぞ。特によろしいか。  
(意見なし)

委員：では、なければ、ただいま説明のあった配付資料については、正副座長で協議し、まずは資料1で下線を引いてある、本会議における質問時の映写資料、全員協議会における資料、当初予算関連など、ページ数の多い冊子となった資料などについて、試行的にタブレットに送付してはどうかと考えている。また、全議員向けの説明会をすでに実施しており、多くの議員に試行していただきたいことも踏まえ、全議員を対象として送付したいと考えている。このことについてご意見をお願いしたい。

委員：送付することに関しては取りたてて問題はないと思うが、どのような方法で送付するのか。

事務局：現状ではメールで送付をさせていただくということになる。

委員：理解しました。ありがとうございます。

委員：他にいかがか。よろしいか。私から一つ提案だが、代表者会議が開かれると、だいたい、執行部説明会や、議会運営委員会も開かれる。その資料も、私の会派では次の会派総会で配付している。代表者会議や執行部説明会や議運の内容は、できるだけ早く全議員に知らせる必要があるものであると思うので、この代表者会議、執行部説明会、議運の資料も、開かれたらこれもタブレットへ他の下線を引いた資料と同じように、各議員のタブレットにメールで送付したらどうかという提案を今回させていただきたいが、いかがか。

(異議なし)

委員：うなずいていただいておりますので、賛成ということで理解する。他になければ、これらの資料のタブレットへの送付について試行的に取り組むよう報告する。報告というのは、このプロジェクト会議で決めてすぐ始められる、というのではなくて、私どもも、議会改革推進会議の中のプロジェクト会議として位置付けられているので、三谷会長に報告をして、議会改革推進会議で進めていただく。このような手続きと考えている。それではここで、本日の会議で協議いただいた内容について改めて委員の皆様で共有したいと思うので、事務局に説明させる。

事務局：今日会議でご協議いただいた内容について確認させていただく。資料1に基づいて事務局より説明した内容については、本会議における質問時の映写資料、全員協議会における資料、当初予算関連などページ数の多

い冊子となった資料については、メールで全議員の皆様へ送付する旨、決定いただいた。また、座長から提案いただいた、代表者会議、執行部説明会及び議運等の資料についても、開催されたのち、情報共有のため全議員へメールで送付する旨、先ほどの資料1に基づく資料と含めて、座長から議会改革推進会議へ報告をいただくことと決定された。以上となる。

委員：ただいまの説明があったことについてよろしいか。

(異議なし)

委員：最後に、次回の日程については、後程の委員協議でご協議いただきたいと思います。本日、協議いただく事項は以上だが、他に何かあるか。

事務局：前回の会議の中で、サイドブックスなどの状況について調べるところを伝えたので、本日の資料2により、システムの導入状況について報告したいがよろしいか。

委員：お願いしたい。

事務局：資料2で、システムの導入状況に関し、サイドブックスについて調査した。ちょうど、他県が全国調査をかけており、サイドブックスの状況について調査されていたので報告する。他県におけるサイドブックスの導入状況については、現在11都県が導入済み、導入予定となっている。資料記載のとおり、岩手県議会、茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、岐阜県、鳥取県、広島県、沖縄県議会、すでに11都県で導入済みまたは導入予定となっている。また、県内の市町の導入状況も調べたところ、尾鷲市議会、いなべ市議会、松阪市議会、サイドブックスが導入されている。また、経費がどれぐらいかかるか調べたところ、初期経費としては、設定料として8万円。月額費用としては、基本料が毎月2万円。そしてライセンス料が50名ごとに1万円となっている。三重県議会議員定数は51人なので、本県議会の想定としては、月額の基本料が2万円。そしてプラスライセンス料が1万円×2。合わせると月額基本料が4万円。さらに容量の追加ということで、4万5000円が必要となる可能性がある。さらに詳細については、今後改めて調査をしていきたい。

委員：この資料について、何かご質問等あればどうぞ。

委員：他のシステムである、モアノートやスマートディスカッション、その他のものの費用などについて、福井県議会、徳島県議会、兵庫県議会に対して調査いただきたい。サイドブックス以外のものを選んだ理由や、その後の使用状況や、使い勝手など、少し詳細な状況を知りたい。それが我々の判断の基準になると思うので、調査をお願いしたい。

事務局：サイドブックス以外のものについても調査して、次回報告する。

委員：他に意見はないか。よろしいか。

（意見なし）

委員：なければ、本日の会議の内容については各会派でもご報告いただくなど、議員間の共有をお願いしたい。以上で本日の会議は終了する。